



Progress Report on Tanpopo Capture Panel — 帰還後エアロゲルホルダーの試験(第1回) —

Tanpopo-CP Note #011 [2016.02a]

February 13, 2016

Makoto Tabata (Chiba Univ.)



- ✕ 1重クリーンブース内(2重クリーンブース外)で、エアロゲルをキャプチャーパネルから、帰還後ホルダーに移す作業の流れを試験する。
- ✕ 作業日: 2016/2/5(金) 11:00-15:30
- ✕ 作業場所: 宇宙研A1405 1重クリーンルーム
- ✕ 作業者: 田端
- ✕ 1枚のエアロゲルにかかった時間: 約1時間

使用ボルトの決定

× ボルト

× PACK-PEKE 3-6 (極低頭, トルクスプラスドライバー)

× PACK-PEKST 3-6 (低頭, 6角ドライバー)

× PEKB 3-8 (普通, 6角ドライバー)

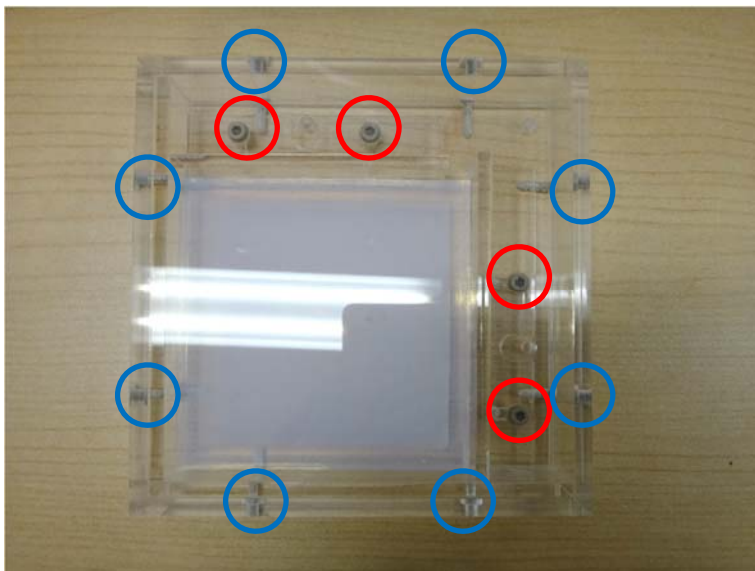
× PEKB 3-10 (普通, 6角ドライバー)

× PEKB 3-12 (普通, 6角ドライバー)

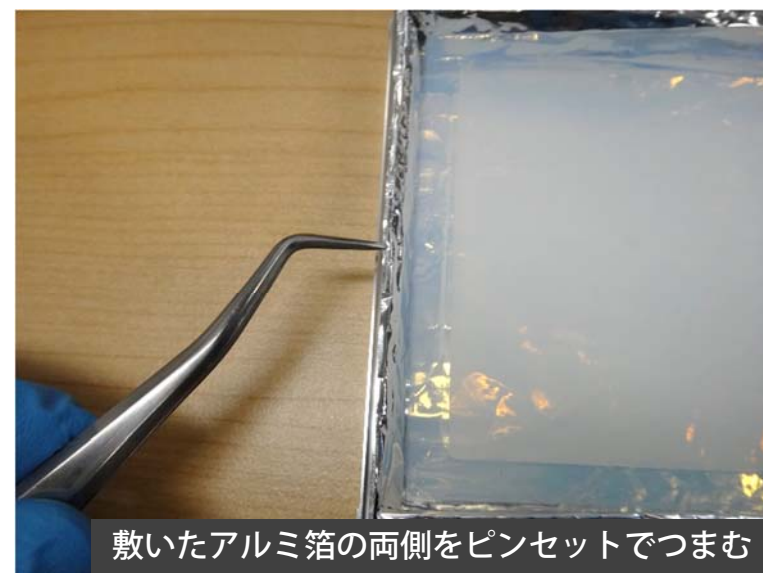
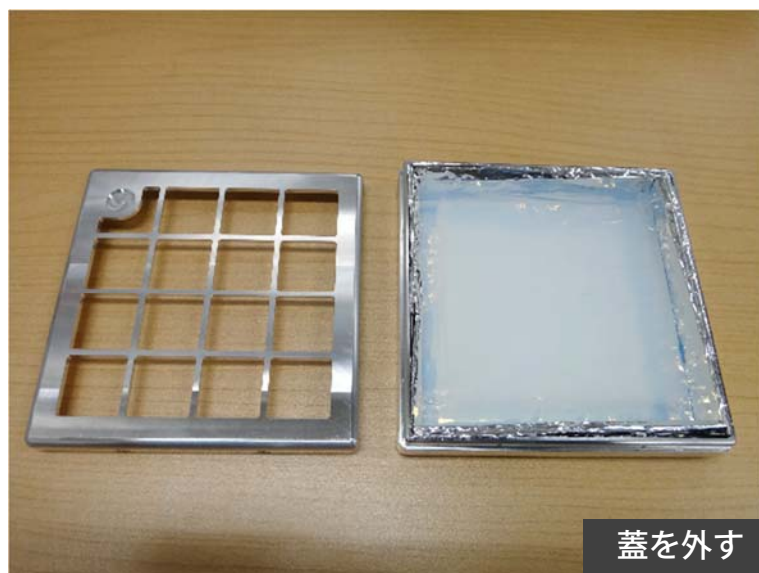
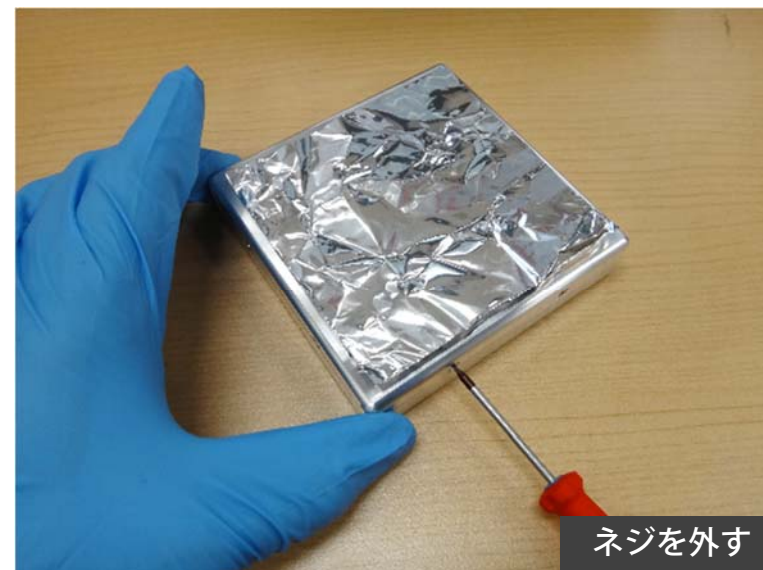
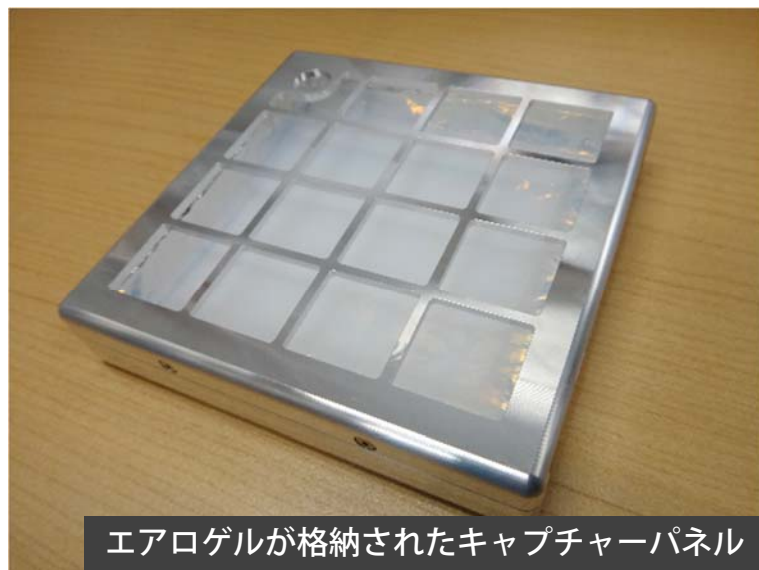
蓋固定用



可動壁固定用

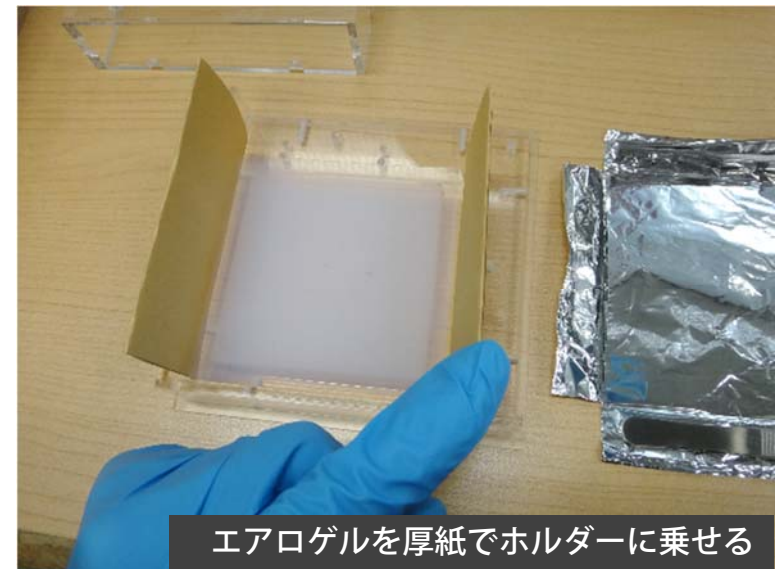
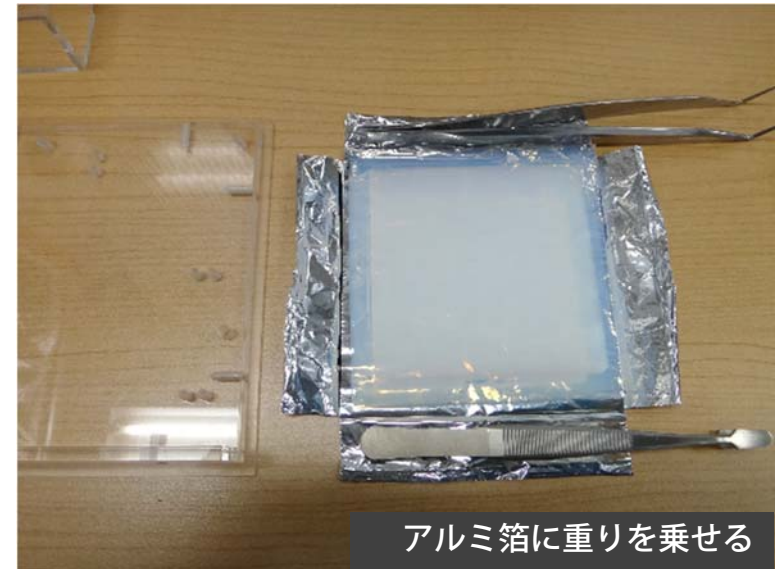
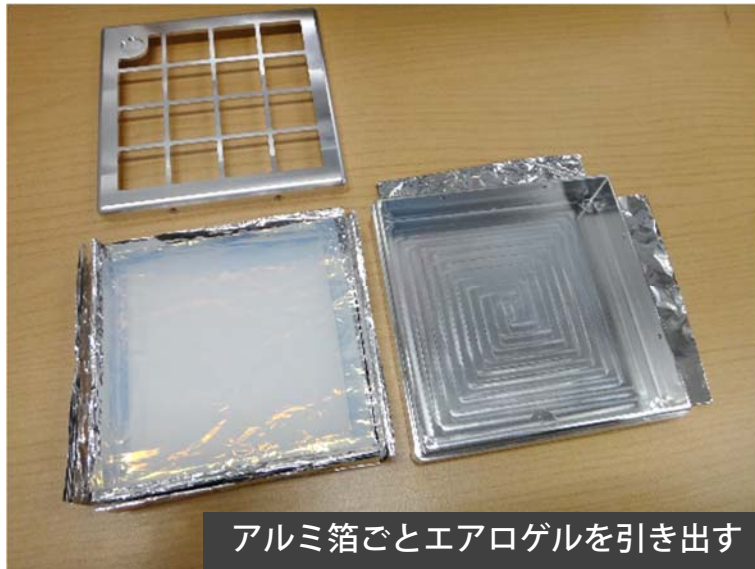


キャプチャーパネルの解体

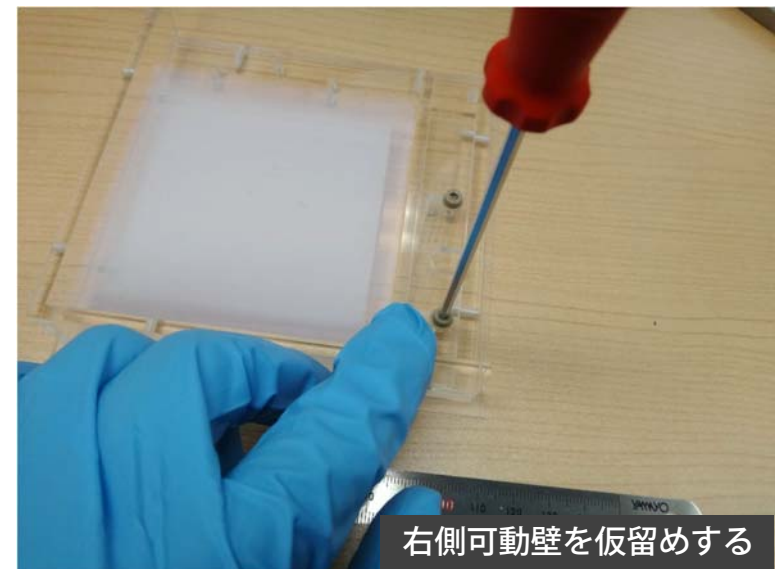
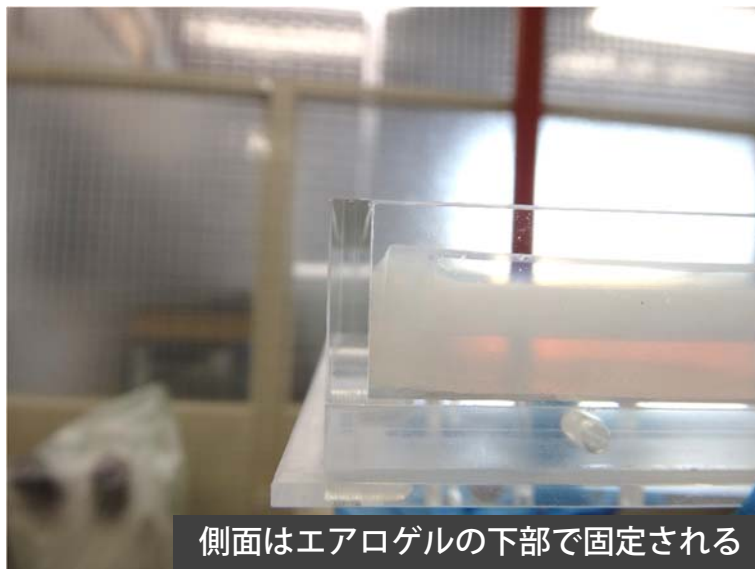
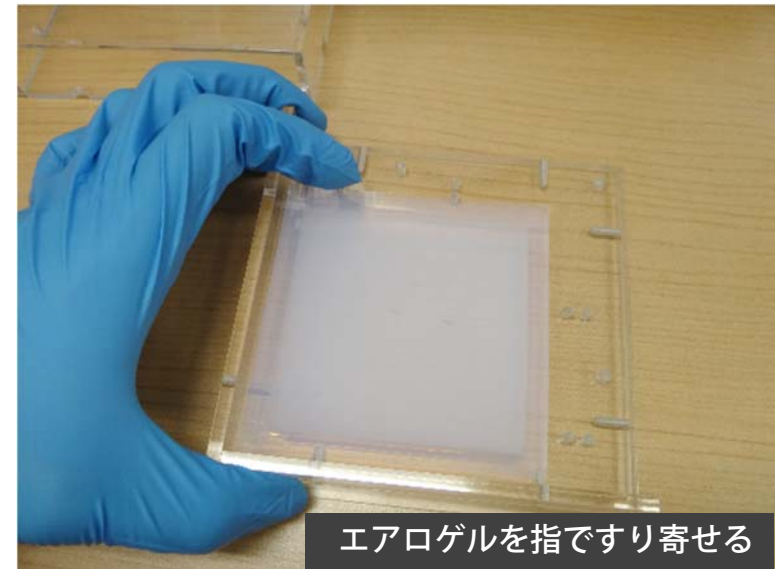


帰還後ホルダーへの移動(1)

5

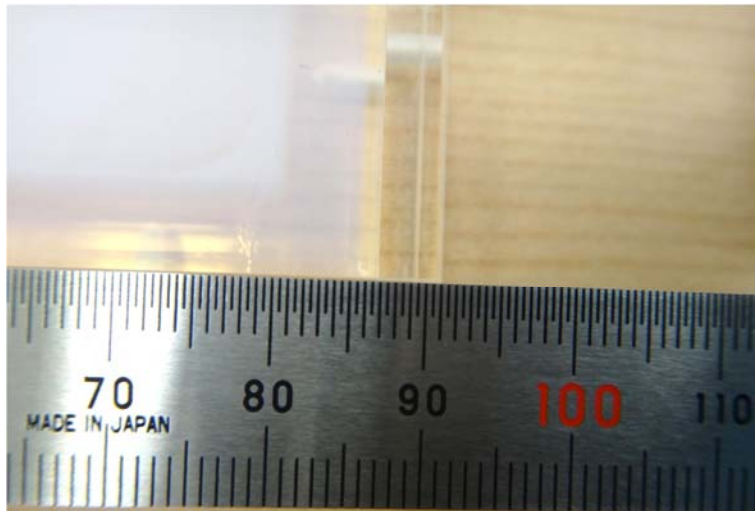


帰還後ホルダーへの移動(2)



帰還後ホルダーの組み立て(1)

7



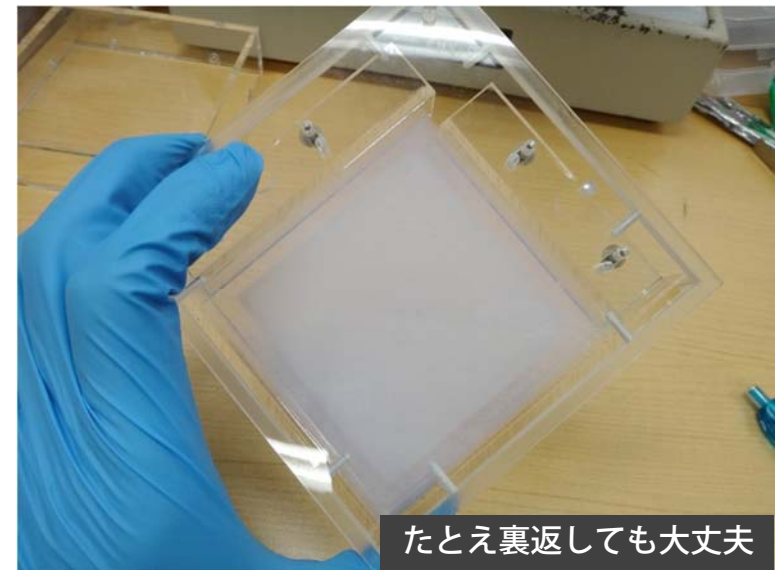
エアロゲルの採寸結果に応じて可動壁を調節



上側可動壁も同様に固定



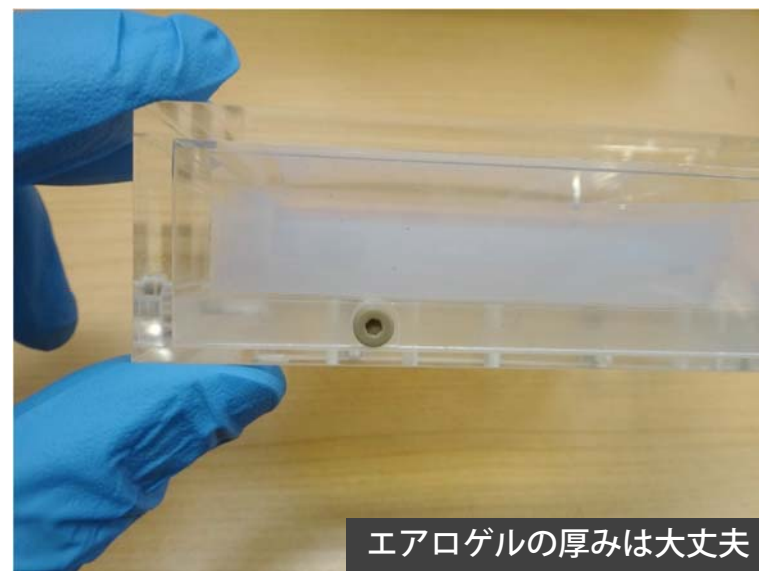
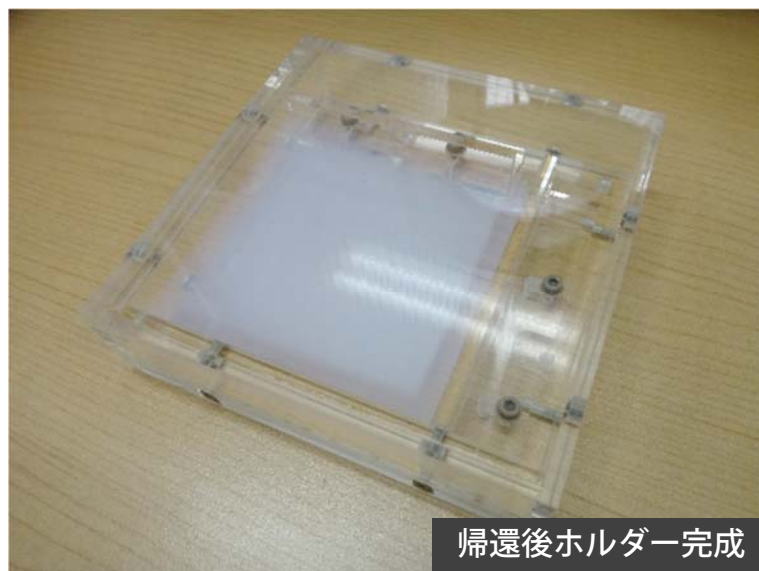
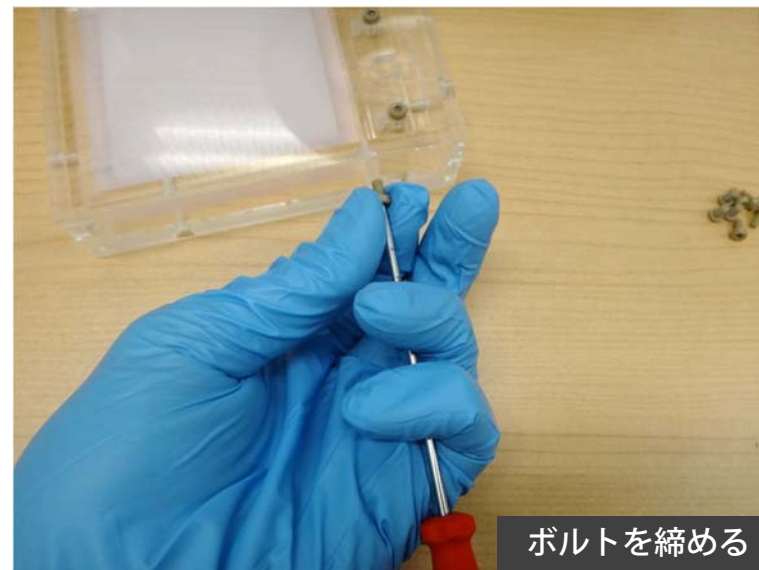
エアロゲルの固定完了



たとえ裏返しても大丈夫

帰還後ホルダーの組み立て(2)

8



- ✕ エアロゲルホルダーの素材(静電対策)
- ✕ 蓋固定ボルトのザグリ深さ → 短くする
- ✕ キーストーンマシンとのインターフェイス
→ ホルダー底板を延長し、蓋の脱着に干渉しないようにする
- ✕ 2重クリーンブース内での再試験 → 初期分析リハーサルBlock 3で実施
- ✕ アルミ箔スペーサーを手動で取り出すかどうか

